



# ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2012年（平成24年）3月5日号 No. 1555

## 目次

■ 2011年のロシアの貿易と外国投資受入 .....	1
■ 統計速報 .....	7
2012年1月の日本の対ロシア・NIS諸国輸出入通関実績 / 7	
2012年1月の日ロ貿易 / 8	
■ キーパーソン .....	9
ダリキン沿海地方知事解任 / 9	
■ トピックス .....	10
プーチンの外交論文、日本への言及はなし / 10	
商品のネット販売が拡大するロシア / 10	

## 2011年のロシアの貿易と外国投資受入

### はじめに

2011年のロシアの貿易と外国投資受入の統計データが発表されたので、今回の速報では恒例によりこれらのデータを図表にまとめてお届けすることにする。

ロシア中央銀行の国際収支統計によると、2011年のロシアの商品輸出総額は5,220億ドル（前年比30.4%増）、輸入総額は3,232億ドル（29.9%増）で、収支は1,988億ドルの黒字であった。輸出額、輸入額、黒字額とも、いずれも過去最高を記録した。国際収支ベースの過去数年の輸出入額を、月別に跡付けたのが図1である。ロシアの貿易はリーマン・ショック後の落ち込みを完全に脱し、最盛期の2008年前半の水準にまで回復してきていることが分かる。

一方、ロシア連邦関税局の通関統計によれば、2011年のロシアの商品輸出総額は5,160億ドル（前年比30.0%増）、輸入総額は3,053億ドル（33.4%増）で、収支は2,107億ドルの黒字であった。貿易の商品別や相手国別の内訳を知ることができるのは通関統計なので、以下では通関統計を利用しながら2011年の貿易動向につき簡単に吟味する。その際に、関税同盟に起因する通関統計のデータ欠落の問題がある。ロシアの通関統計には以前から対ベラルーシ取引が反映されていなかったが、3国関税同盟の発足に伴い、2010年7月からは対